

杉戸町議会議員

大橋よしひさレポート

第9号

発行元:大橋芳久後援会

ところ:杉戸町内田1-2-8 TEL:34-7363

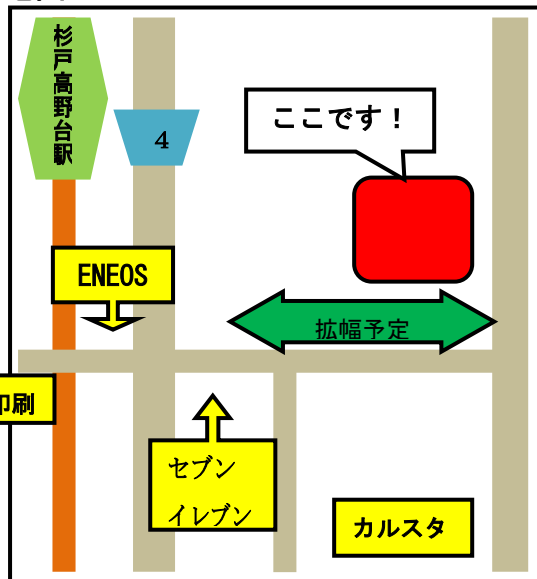


特集！東埼玉総合病院移転問題！

杉戸町民をはじめ、地域の医療を支えて37年。町民が慣れ親しんだ東埼玉病院(略称)も今年5月に幸手市栄中学校跡地に新築移転することとなりました。病院が町を離れることにより、町民の間には医療に対する不安が高まりつつあります。新しい東埼玉病院はどうなるのか。そして移転後の杉戸町の医療はどうなるのか。改めて報告いたします。

いつ、どこにできるの？

地図:



住所は幸手市大字吉野 517-1
(旧:栄中学校)



新病院完成予想図(パンフレットより)

新病院は**今年5月**に開業予定。

移転後も杉戸町をはじめとする地域の医療の中心となる役割を期待される。

杉戸町の医療はどうなるの？

移転後の杉戸町の医療は、現東埼玉病院はどうなるのか。議会で明らかになったこと、取材してわかったことをお伝えします！

Q1 東埼玉病院が移転された後はどうなるの？

A 東埼玉病院が移転されたあとは、清地クリニックで外来診療をします。

Q2 清地クリニックでも 13 科目診察できるの？

A 清地クリニックで診療できるのは、内科、脳神経外科、整形外科の 3 科目です。

Q3 新・東埼玉総合病院は誰もが受診できるの？

A できます。しかし、「診療所でできるものは診療所で、病院がしなければならないものを病院で」が基本姿勢です。

Q4 今の建物はどうなるの？

A まだ、決まってはいません。



建設中の新病院（カルスタより）

Q5 新病院へのアクセスは？

- A
- ①病院開設を機に町内巡回バスが乗り入れます。
 - ②朝日バスの杉戸高野台駅～幸手駅線で新病院に乗り入れる予定です。
 - ③東埼玉病院が通院バスを出す予定はありません。
 - ④町道 I - 5 号線（万願寺橋、パンダ橋から幸手方面へ伸びる道路）が拡張される予定です。

Q6 新病院を誘致することはできないの？

- A 病院建設、誘致の為には数十億の予算が必要であること、医師不足などから難しい状況です。



今年5月に移転される病棟



移転後の医療を担う「清地クリニック」

だからどうする。杉戸町！

私の個人的な考えですが、

小鹿野町を見習った町づくり

を目指したいと考えています。

小鹿野町とは…埼玉県西部にある人口約 14,000 人の町。高齢率が約 30%を占めるが、1人当たりの老人医療費は全国平均より約 26 万円も低い。医療費が県内最小の町である。その特色は、

① **地区活動が活発**

町内 50 地区で「健康づくり座談会」が行われています

② **保健事業が多彩で頻繁**

「ステップ体操教室」、「ダンス教室」や「音楽療法教室」など多様な講座が行われています。

③ **ネットワークを活かした共助のシステム**

保健師、管理栄養士、運動指導士や医師らが講座に出向きます。
が挙げられます。

健康な人づくり、そして健全な町づくり。杉戸町をよくしたい。その思いで今年も一生懸命がんばりたいと思います。(参考：埼玉県HP)

参加者募集！

国会に行こう！

新聞・テレビでは毎日のように報道されている国会ですが、国会議事堂を実際に見たのは小学校の時だけ、という方も多いと思います。ぜひ、この機会と一緒に議事堂を見に行きましょう！議事堂を実際に見れば、政治をより身近に感じるはずですよ！！



日にち：3月23日（金） 会費：3500円（国会内での昼食付）

ルート：杉戸町各所～国会～柴又帝釈天～杉戸町各所（バス）

応募・お問い合わせは 0480-34-7363 まで